

地域をひらくアート

大分編

2016.8.27(SAT) 15:15 open / 15:30 start

会場：ホルトホール大分2階 サテライトキャンパスおおいた 講義室

〒870-0839 大分県大分市金池南一丁目5番1号

参加無料（定員 60 名）

申込み締め切り 8月24日（水）

九州大学大学院芸術工学研究院ソーシャルアートラボは、地域をひらく芸術文化活動を実践している方をお招きし、その取り組みとノウハウを共有しながらネットワークを形成することを目指して「ソーシャルアートカフェ」を実施しています。今年度2回目となるソーシャルアートカフェは、大分大学福祉科学研究センターとの共催で、初めて福岡県外で実現することになりました。キーワードは「地域をひらくアート」。アートを活用してどのように地域を「拓く」ことができるのか？また、アートを通してどのように地域を「開く」ことができるのか？大分県内各地でアート活動に携わっている方々をお招きし、それぞれの取り組みや課題を共有しながら、九州の芸術文化のこれからについて、皆さんと一っしょに考えていきます。



ゲスト



二宮圭一

大分美術研究所主宰



原 茂樹

日田シネマテーク
・リベルテ支配人



後藤雅人

竹田市企画情報課



中村美亜

九州大学 准教授



長津結一郎

九州大学 助教

基調講演

《申込み・問い合わせ先》

大分大学福祉科学研究センター TEL/FAX：097-554-7450 E-mail：fukusi@oita-u.ac.jp

下記の項目を記載のうえ、メール・FAXのいずれかよりお申し込みください。

《記載事項》①氏名（フリガナ）②電話番号 ③メールアドレス ④ご所属

ソーシャルアートカフェ終了後、同じ会場で懇親会を行います。

参加費：2,000円（当日支払い）要申込み

【主催】九州大学大学院芸術工学研究院ソーシャルアートラボ 【共催】大分大学福祉科学研究センター

【後援】日本アートマネジメント学会九州部会 【助成】平成28年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業